

奈良ユニセフだより

NO. 9 2016年2月発行 奈良県ユニセフ協会

すべての子どもに5歳の誕生日を / HandinHand

第37回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金

ー ご支援・ご協力ありがとうございました ー



「ユニセフ ハンド・イン・ハンド」募金は、市民一人一人がボラン ティアとして参加する身近な国際協力です。1979年の国際児 童年に始まり、今回で37回目を迎えました。

奈良県協会では12月23日、近鉄奈良駅前をはじめ5会場において 実施、大勢の方々から温かい募金が寄せられました。ご協力・ご支援 ありがとうございました。

近鉄奈良駅前では、奈良市・天理市を中心に活動を続けている「ブ ライトンゴスペルクワイア」の皆さまに、歌声で募金活動にご協力いた だきました。迫力あるゴスペルのハーモニーに広場前の人たちも思 わず聞き入って拍手を送り、大いに盛り上がりました。

近鉄西大寺駅前では奈良大学付属高校生徒会の皆さんが、また 7



ブライトンゴスペルクワイアの皆さん



少林寺拳法の少年少女

奈良県ユニセフ協会 甘利治夫新会長が就任

2015年11月の役員会において、奈良県ユニセフ協会永田正利 会長(前奈良県農業協同組合経営管理委員会会長)が退任し、協会の 甘利治夫理事(奈良新聞社代表取締役)が後任の新会長に選任され、 就任いたしました。引き続きよろしくお願いいたします。

近鉄八木駅前では県立榛生昇陽高校人間探究学科の皆さんが、ポス ターを手作りするなどして前回に引き続きボランティアとして参加、 大きな声で募金を呼び掛けてくれました。

一方、毎年ハンド・イン・ハンド募金に参加していただいている少林 寺拳法を学ぶ大勢の少年少女の皆さんが、今回もJR王寺駅や近鉄 橿原神宮前駅の駅前をはじめショッピングセンターなどで街頭に立ち、 道行く人に元気に声をかけてくれました。

募金協力(学校・その他団体) 2015年7月~12月 ご支援ありがとうございました!

奈良県協会お預かり分(本部への直接振込分を除く)

2015年 7月 今西清兵衛商店 様

Yell-Jazz-Orchestra 様

- 8月 奈良教育大学附属中学校生徒会 様
- 9月 佐保ゴルフ倶楽部カードメンバー 育英西中学校育西会 様
- 10月 ガールスカウト奈良21団 様 大宮小学校・三笠中学校・一条高校 様
- 11月 一条高校 様

ジュンコ・フローラ・スクール 様

連合奈良 様

智弁学園・奈良カレッジ 様

12月 崇徳寺 様

立正佼成会 様

浄教寺 様

※学校内募金等の贈呈式にお伺いいたします。ご連絡ください。

甘利治夫 新会長ご挨拶

このたび奈良県ユニセフ協会会長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。会員の皆様をはじめ 多くの人のお力添えをいただきながら、その任を務めさせていただきます。なにとぞよろしくお願いいたします。 思えば大学紛争最中に学生時代を過ごし、「世のため人のため」に生きたいと、新聞記者の道を選び、ペンを 執り続けてまいりました。記者は「無告の民の代弁者」であると、先輩の指導が信条になっています。

貧困と病苦にあえぐ世界の子どもたちのために活動している、ユニセフ運動の崇高な精神に及びませんが、 少しでも近づきたいと思います。一人でも賛同者が増えるよう、全力を挙げてまいります。



2015年8月~2015年12月 活動報告

2015年 11月28日

ユニセフ講演会を開催 (帝塚山大学共催·公開講座) 「世界の子ども 日本の子ども

~ユニセフ活動を通して見えてくるもの~」

2015年11月28日、奈良県ユニセフ協会と帝塚山大学の共催によるユニセフ講演会(大学公開講座)が帝塚山大学の奈良・学園前キャンパスにおいて開催されました。

当日は、奈良県ユニセフ協会事務局長によるユニセフ活動紹介のあと、帝塚山大学法学部 末吉洋文教授(法学部長)による講演『世界の子ども 日本の子ども~ユニセフ活動を通して見えてくるもの~』が行われました。

国際法学者であり、帝塚山 大学で「平和学」を担当され ている末吉教授から、国際法 とは何か、国際連合が抱える 地球問題群について講演が ありました。国際人権法を学 ぶ重要性や、子どもの権利条



末吉教授による講演

約や3つの議定書を中心として、世

界および日本の子どもに関する問題(子ども兵士、児童労働、難民



写真パネルを見つめる来場者

の子ども、麻薬、子どもの貧困等)について言及、市民やボランティ

アの皆さんが熱心に耳を傾けていました。

最後に、ユニセフ活動を通じて「あたりまえ」が無い世界を「知る」、「学ぶ」、そして「行動する」ことの大切さを述べるとともに、国際社会に関心を持ち、グローバルな視点を身



多数の方に受講いただきました

につけましょう! と呼びかけられました。「できる人が、できる時に、できる事をする」ことの必要性を強く感じた講演会となりました。

受講者から、「平和と人権、子どもの権利条約等を教えていただき勉強になった」との感想が聞かれました。(ボランティアN.K.さん記)

2015年 9月5日~10日 ユニセフ写真パネル展 「アグネスチャンさんは見た、一筋の光~南スーダン」 奈良市 はぐくみセンター 1 階ホール

2011年の独立後も、再び内戦が続く南スーダン。シリア危機などの陰で、南スーダンの苦境は国際社会から忘れられています。しかし、苦境が広がる中、子どもの兵士の開放と社会復帰も始まり、ユニセフなどが続けてきた地道な努力も実を結び始めており、そうした出口の見えない状況に「一筋の光」を照らしているのかも知れません。一人でも多くの人にその「一筋の光」を感じていただけることを願って本写真パネル展を開催しました。

会場では、DVD[シュヌン・シュヌン] (聞いてください)の視聴を行うとともに、ワクチンや経口補水塩などの支援ギフトも展示してご支援・ご協力を呼び掛けました。

ご来場いただいた方からのメッセージの中で、小学 6 年生の生徒さんから「今回のパネル展で子どもがみんな幸せに暮らせていないこと、それと同時にユニセフの努力で平和へ少しでも近づけようとしていることがよく分かりました。私も協力できるようなことがあればお手伝いしたいです。」という感想が寄せられました。

子どもの権利条約

ご存知ですか

「子どもの権利条約」が国際連合で採択されてから今年で27年を迎えます。現在、日本を含む195の国と地域で締約されています。

ユニセフをはじめとする国際機関や世界の国々は、日本の子どもたちも含めて、全ての子どもたちが健康で安全な生活を送り、教育を受け入れられるようにしたいと考えました。そうして、子どもたちの権利を世界の国々とともに守ろうと誓った約束、それが「子どもの権利条約」です。子どもの権利条約は大きく4つの柱から成り立っています。

子どもの権利条約4つの柱

生きる権利 育つ権利 守られる権利 参加する権利

学校紹介(ユニークな活動への取り組みを紹介します)

県立 棒生昇陽高校 (宇陀市)

ユニセフと榛生昇陽高校人間探究コース

普通科人間探究コース 岡田健一先生にご寄稿いただきました

「私たちは将来、保育士や幼稚園教諭として子どもたちと関 わる職業に就く。ならば今、世界中の子どもたちがどのよう に生きているのか、その現状を知るべきではないか!」

「人間探究コース」2期生の真摯な提案が発端でした。今から約10 年前のことです。修学旅行で東京のユニセフハウスを訪れた彼らの 取り組みは全く自然に「学び」から「活動」へと進みました。

奈良県ユニセフ協会のご指導をいただきながら、年4回のユニセ フ募金活動が定例化し、その「伝統」が今に引き継がれています。 以下がその概要です。

地域イベントで 6月、地域振興のイベント「榛原あいさこいさ 祭り」での募金。地元の人々に呼びかけます。

東大寺境内にて 7月、夏の東大寺参道、鹿たちの中での募金。 外国人観光客にも片言の英語で呼びかけます。

大和八木駅前で 12月、ハンド・イン・ハンド募金。近鉄八木駅前 で手作りのビラを配りながら呼びかけます。

学校行事の中で 秋の文化祭。教室の一角にユニセフコーナー を設け、生徒と来場者に募金を呼びかけます。

緊急募金活動で 2011年東日本大震災直後にユニセフ緊急募 金の取組みに応じ、連日駅頭で活動しました。

ご協力、ありがとうございました!

2015年7月~2015年12月までの間、奈良県 ユニセフ協会にお寄せいただいた募金総額は、

¥ 1,679,516. - にのぼりました。

(県協会コード K1-290 付振込みを含む) 皆さまの温かいご支援に心よりお礼を 申し上げます。



「わずかなお金でも救える命があります!」声を限りに呼びかけ、 それに応じてくださる方のお気持ちが募金箱の底にことりと落ちる 時、私たちは、今自分が世界のただ中に生きているのだと実感しま す。まだ見ぬ世界中の子どもたちと、いまここを歩いておられる 人々との間に、私たちの呼びかけによって一瞬の絆が構築され、見 えない虹がかかります。

これらの募金活動の前後には、授業などで、ユニセフの資料やポ スターを活用して、世界の子どもたちの現状を学ぶ学習に取り組ん でいます。募金活動の苦労と喜びは生徒たちの成長の糧。教室では

得られない宝です。これ もユニセフという世界的 フィールドがあればこそ。 ユニセフに感謝です。

(岡田健一先生 記)



小・中・高の合同街頭募金

大宮小学校、三笠中学校、一条高校 の皆さん

2015年10月4日、JR奈良駅前と近鉄新大宮駅前において、大宮 小学校、三笠中学校、一条高等学校の児童会・生徒会の皆さん30数 名が、3校合同のユニセフ募金活動を行いました。

「Please donate for Unicef! | 高校生や中学生に混じって、小学 生たちは習った英語で協力を呼び掛け、奈良を訪れた外国人観光 客からも募金が寄せられました。

3校について、これまでに校内募金を行った学校はあっても、一緒 に街頭に立って市民の方々へ募金を呼びかけるのは、今回が初め てです。

県教育委員会の呼びかけで1年前から3校は合同の社会活動への 取り組みを開始、初年度は老人ホーム慰問と携帯電話のマナーアッ プ運動を、今年度はユニセフ募金と佐保川の清掃を合同で行いま した。





出前学習会を行いました!(2015年11月) 智弁学園・奈良キャンパス(中学生) 様 五位堂小学校(5年生) 様 三碓小学校(6年生) 様 DVDの上映、グループワーク、体験学習 (カヤ吊り等)を通じて理解を深めました。



一 出前学習会を行いませんか 一

奈良県ユニセフ協会ではスタッフが学校を訪問して学習を 行う、出前学習(講師派遣)を行っています。

映像や体験などを取り入れ、「今、世界でどんなことが起き ているのか?」「世界の子どもたちはどんな生活をしている のか?」を学びます。(事務所までお問い合わせください。)

募金の流れ



切手・外国コインのお願い

切手・外国コインを集めています。

◎使用済み切手 ◎未使用切手 ◎テレフォンカード

◎外国コイン ◎書き損じはがき ◎使い残しはがき

~ 皆さまのご協力をお願いします ~

賛助会員募集

日本ユニセフ協会の趣旨に賛同してくださる会員 を募集しています。

賛助会員とは、日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会 の運営を、年会費によってご支援いただく方法です。

種類	対象	賛助会費	賛助会員 期間
一般賛助会員	個人の方	1 口5千円	入会月~ 1 年間
学生賛助会員	18歳以上の 学生の方	1口2千円	入会月~ 1 年間
団体賛助会員	団体・法人・ 企業	1 口10万円	入会月~ 1 年間

- *一般・学生賛助会員は、個人名でのお申し込みに限ります。
- *賛助会費は寄付金控除の対象になります。
- *会員期間は入会月から一年毎の更新となります。
- *賛助会費は、1口以上何口でもご協力いただけます。

慕金のお願い

ユニセフの活動は皆さまからの募金に支えられて います。ご協力をお願いいたします。

- *奈良県ユニセフ協会事務所へご持参ください。
- *郵便局からの振込の場合は 郵便振替口座 00190-5-31000 口座名義(公財)日本ユニセフ協会
 - ・通信欄に「K1-290 奈良県ユニセフ協会」 とご記入ください。
 - ・送金手数料は免除されます
- *募金は寄付金控除の対象となります。

ボランティア募集

奈良県ユニセフ協会では、活動のお手伝いをしてくだ さる方を募集しています。1日体験もありますので、学 牛の方も参加可能です。



募金活動、事務所当番やイベント参加・ 手伝い等、世界の子どもたちの現状とユニ セフ活動を知っていただき、一緒に楽しく 活動を始めませんか。

まずは見学からどうぞ!

※お気軽に事務所までお問い合わせください。

編集後記

中東やアフリカの紛争による難民が増加する中、ユニセフは 子どもたちへの支援に加え、機会あるごとに保護を強化するよ う国際社会に訴えています。

県協会では、学校や企業、市民の方から寄せられる募金と併 せて「ハンドインハンド」や街頭での募金活動を実施、またユニ セフ講演会や写真パネル展の開催、出前学習会等を行ってユニ セフ活動の理解促進に努めています。

この度、県協会会長が交代しました。新会長のもと、より一層 のユニセフ活動の充実に向けて取り組んでまいります。今後と も、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。 (M,K,)

unicef ジ 奈良県ユニセフ協会

〒630-8214

奈良県奈良市東向北町21-1 松山ビル3階

TEL: 0742-25-3005 / FAX: 0742-25-3008

E-mail: unicef-n@m4.kcn.ne.ip

ホームページ: http://www.unicef-nara.jp/

※事務所開所日: 月·火·水·木 11:00~16:00

募金して頂ける方、ユニセフビデオ等の資料をご入用 の方、ユニセフ支援ギフトにご協力いただける方など、 お気軽にご訪問ください。

